

○文書にて説明を求める項目

外務省回答（3月11日付）に基づいて、以下質問する。

Q1 以下2点に示した外務省からCSISに対する過去の支出額について、支出の増加要因及び支出内訳を詳細かつ具体的に説明されたい。

(1) 平成26年度 ¥8875500 ⇒ 平成27年度 ¥34323520

(2) 平成27年度 ¥34323520 ⇒ 平成28年度 ¥83060520

Q2 平成29年度の支出額は¥79681800であり、決算も完了している。

支出額¥79681800について、

予算の種別（一般会計、特別会計、政府関係機関等の区別を明記）・項（名称・コード番号を明記）・事項（名称・コード番号を明記）・目の区分（名称・コード番号を明記）、

平成29年度の要求額（千円）、

歳出予算各目明細書（平成29年度外務省所管）の該当ページ

を明らかにされたい。

Q3 「外務省からCSISに対する過去の支出額」に関する問合せ先について、部署の名称（所掌別に）及び内線番号を明らかにされたい。

Q1に関し、

法人等に関する情報であって、公にすることにより、当該法人等の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあり、また、公にすることにより、国の安全が害されるおそれ、他国若しくは国際機関との信頼関係が損なわれるおそれ又は他国若しくは国際機関との交渉上不利益を被るおそれがあるため、お答えを差し控えた

Q2に関し、

平成29年度の CSIS への支出額 79,681,800 円について、

➤米国安全保障政策研修業務

- ・予算の種別等及び一般会計歳出予算各目明細書の該当ページ:別添
- ・平成29年度の要求額(千円):CSISへの支出を想定した要求額はない。

➤上記以外

法人等に関する情報であって、公にすることにより、当該法人等の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあり、また、公にすることにより、国の安全が害されるおそれ、他国若しくは国際機関との信頼関係が損なわれるおそれ又は他国若しくは国際機関との交渉上不利益を被るおそれがあるため、お答えを差し控えた

Q3に関し、

➤米国安全保障政策研修業務

総合外交政策局 安全保障政策課